OS

AV キャビネット（演台）

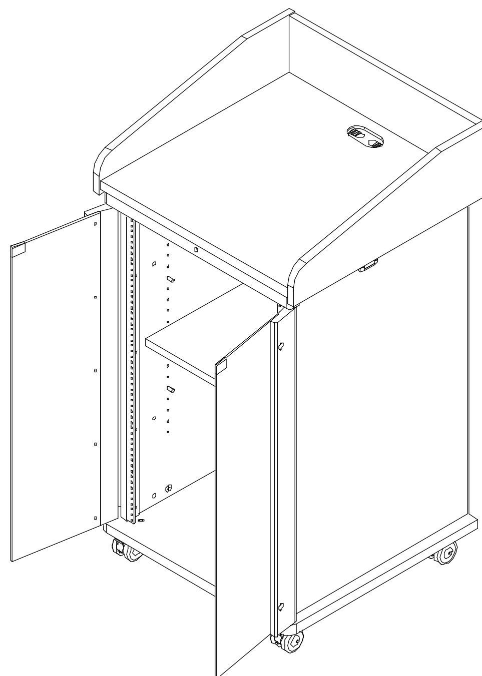
組立・取扱説明書

お客様へ

本機の組み立てについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、設置するときは販売店及び当社にご相談ください。

● 組み立てするにあたり、手袋・プラスドライバーを別途ご用意ください。

● 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この説明書をお客様へお渡しください。







もくじ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

■ この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）**

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 注意



設置や移動は２人以上で行う

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

● 指詰めや腰を痛めないようにしてください。



水平で安定した所に据え付ける

段差部や斜面に設置すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



放熱を妨げない

内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

● 後面の吸気孔及び側面の排気孔をふさがないでください。



異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。

● 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

⚠注意



湿度の高い場所では使用しない

長期間の使用では、反り・変形などが発生し、強度低下を招いた結果、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。



キャスターのロックをかけて使用する

ロックをかけないと本体が思わぬ動きをし、けがの原因となることがあります。



キャビネットの上に乗ったり、座ったりしない

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にご注意ください



万一、キャビネットやガラスに変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しない

そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- すぐに取扱店にご連絡ください。



ガラス扉を傷つけたり、衝撃を与えない

ガラスは強化ガラスです。使い方を誤ると割れる恐れがあり、けがの原因となることがあります。

- 鋭利なものや、とがったもので傷をつけないでください。
- 強化処理したガラスは、傷が入った状態で長期間ご使用になりますと、傷が進行し自然に破損することがあります。
- 傷が入った場合は、取扱店に相談して、新しいガラスと取り替えてください。



段差などを移動する場合はキャビネット本体を持ち上げて移動する

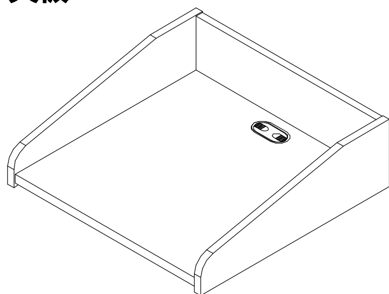
キャスターが破損して倒れたり、塔載物が落下してけがの原因となることがあります。

■　取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

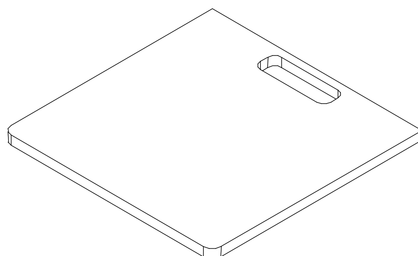
付属品の確認

■ 設置・取り扱いの前に必ず確認してください。
※付属品の数については、P6 を参照ください。

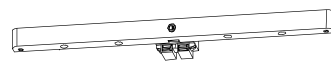
天板



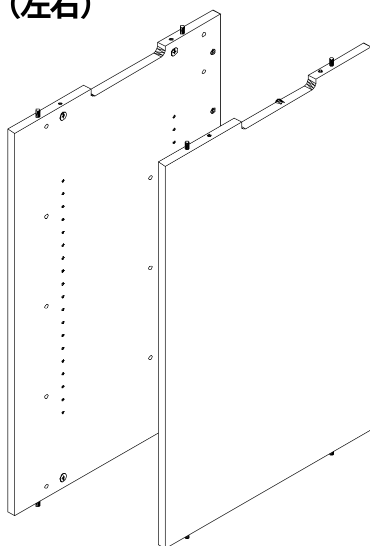
底板



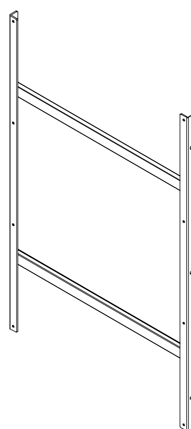
横木



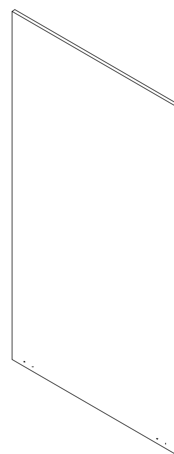
側板（左右）



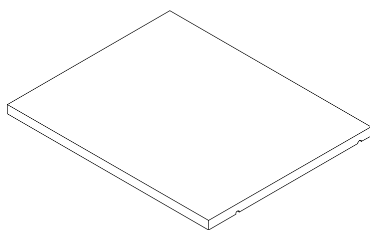
補強枠



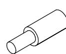
背板



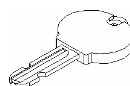
棚板



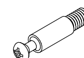
ダボ



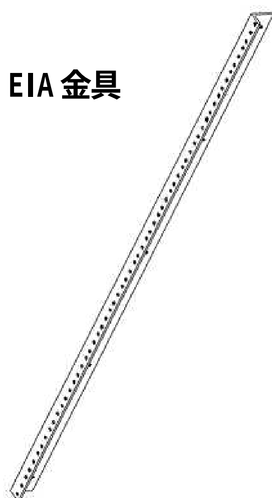
鍵



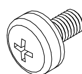
ジョイントシャフト



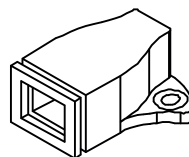
EIA 金具



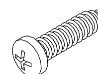
化粧ねじ



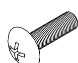
プッシュラッチ本体



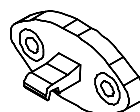
ねじ B(4×8)



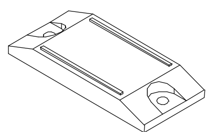
ねじ D（M4×15）



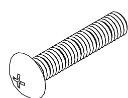
プッシュラッチ受



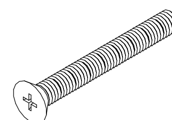
側板用ﾏｸﾞﾈｯﾄ



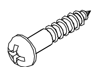
ねじ A（M6×12）



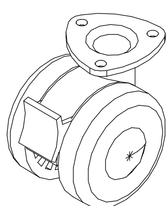
ねじ E（M6×50）



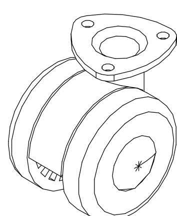
ねじ F（3×16）



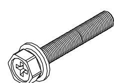
◆φ60 キャスタータイプ



φ60 キャスター
（ストッパー付）

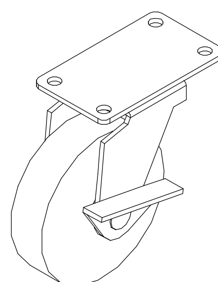


φ60 キャスター
（ストッパー無）

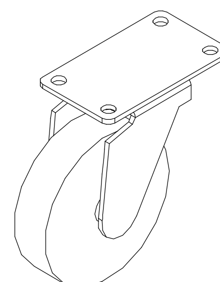


ねじ C（M4×25）

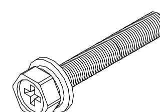
◆φ100 キャスタータイプ



φ100 キャスター
（ストッパー付）

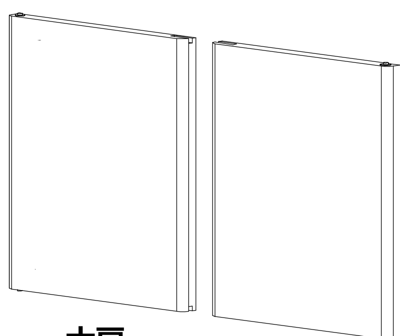


φ100 キャスター
（ストッパー無）

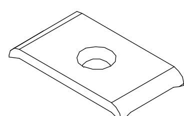


ねじ H（M6×15）

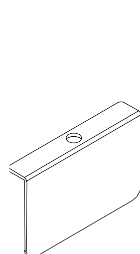
◆木扉タイプ



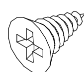
木扉



ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ受座
（木扉用）

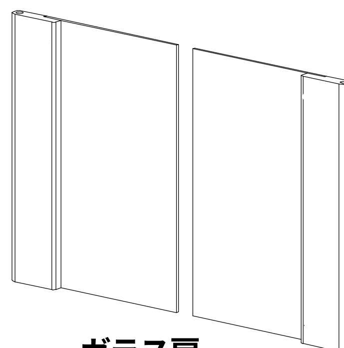


扉プレート



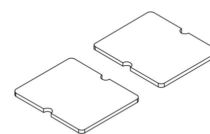
ねじ G(3×7)

◆ガラス扉タイプ

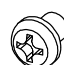


ガラス扉

ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ
受座ﾊﾟｯﾄﾞ



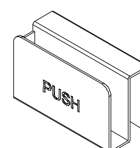
ねじ I(M3×3)



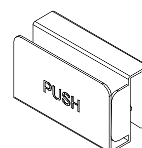
※マグネットラッチ受座金具に組み込んであります

ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ受座金具
(ｶﾞﾗｽ扉用)

左扉用



右扉用



■ AVキャビネット（演台）　パーツリスト

型式 / パーツ名	φ60キャスター		φ100キャスター	
	ガラス扉	木扉	ガラス扉	木扉
	L220U-G11	L220U-W11	L220U-G12	L220U-W12
	数量			
天板	1	1	1	1
底板	1	1	1	1
ｼﾞｮｲﾝﾄｼｬﾌﾄ	8	8	8	8
プッシュラッチ本体	2	2	2	2
プッシュラッチ受け	2	2	2	2
ねじB(M4×8)	8	8	8	8
側板	左右各１	左右各１	左右各１	左右各１
補強枠	1	1	1	1
背板	1	1	1	1
ねじA(M6×12)	6	6	6	6
ねじD(M4×15)	10	10	10	10
ねじC(M4×25)	12	12	-	-
ねじH(M6×15)	-	-	16	16
ｷｬｽﾀｰ(ｽﾄｯﾊﾟｰ有)	2	2	2	2
ｷｬｽﾀｰ(ｽﾄｯﾊﾟｰ無)	2	2	2	2
棚板	1	1	1	1
ﾀﾞﾎﾞ	4	4	4	4
横木	1	1	1	1
鍵	2	2	2	2
ねじE(M6×50)	4	4	4	4
木扉	―	左右各１	―	左右各１
側板用ﾏｸﾞﾈｯﾄ	2	2	2	2
ねじF(M3×16)	4	4	4	4
ｶﾞﾗｽ扉	左右各１	-	左右各１	-
ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ受座金具(ｶﾞﾗｽ扉用)	左右各１	-	左右各１	-
ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ受座ﾊﾟｯﾄﾞ	2	-	2	-
ねじI(M3×3)	4		4	
扉プレート(木扉用)	―	2	―	2
ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ受座(木扉用)	―	2	―	2
ねじG(M3×7)	―	2	―	2
化粧ねじ	20	20	20	20
ＥＩＡ金具（20U）	2	2	2	2

組み立て作業、設置上の留意点

■ AV キャビネットの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には設置しないでください。

● 振動や衝撃の加わるおそれのある所　● 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
● 暖房機器の風が当たる所

■ 組み立て作業中に製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。

■ ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。

■ 組み立て作業の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。

■ 組み立て後はできるだけ水平な場所に設置してください。

組立要領

〔はじめに〕　部品には取付箇所、取付方向が決まっていますので、図および説明文をよく確認の上、組み立ててください。また、組み立ての際は手袋を必ず着用してください。

別途ご用意していただくもの

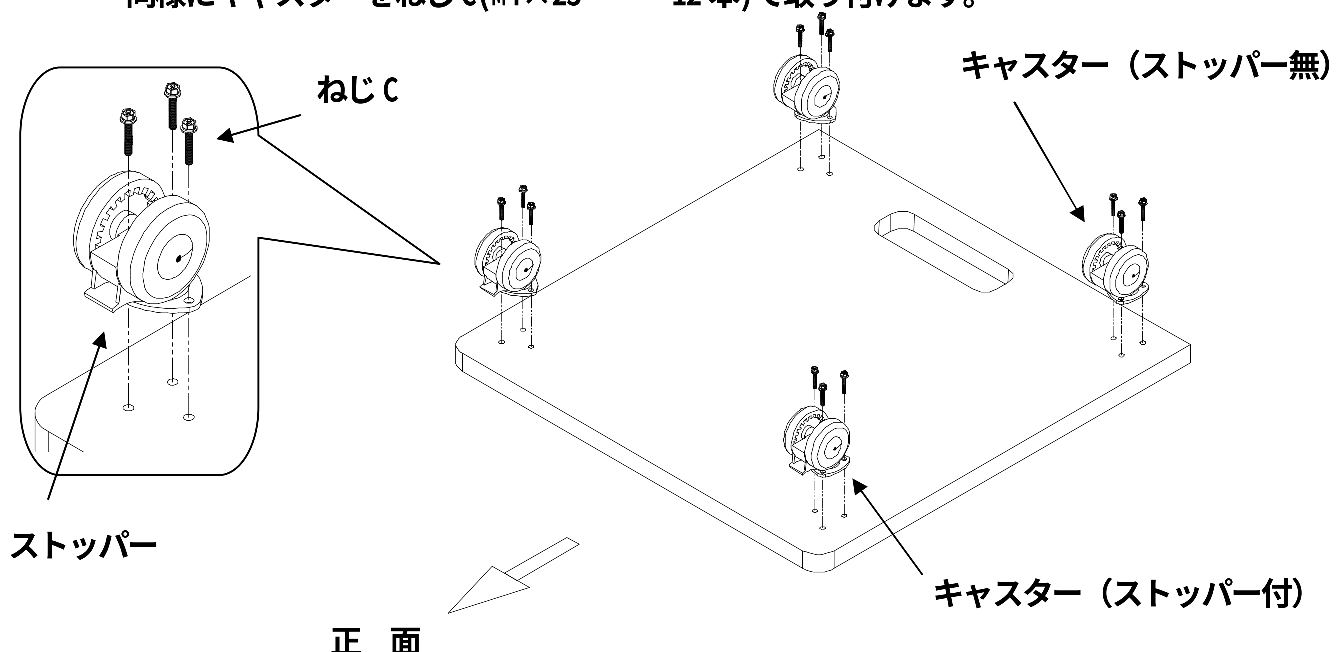
● プラスドライバー

1.キャスターの取り付け

ストッパー付キャスター2 個はキャビネット正面側に取り付けてください。取り付け後はキャスターのストッパーを必ず掛けておいてください。

①φ60 キャスターの場合

同様にキャスターをねじ C(M4×25・・・12 本)で取り付けます。

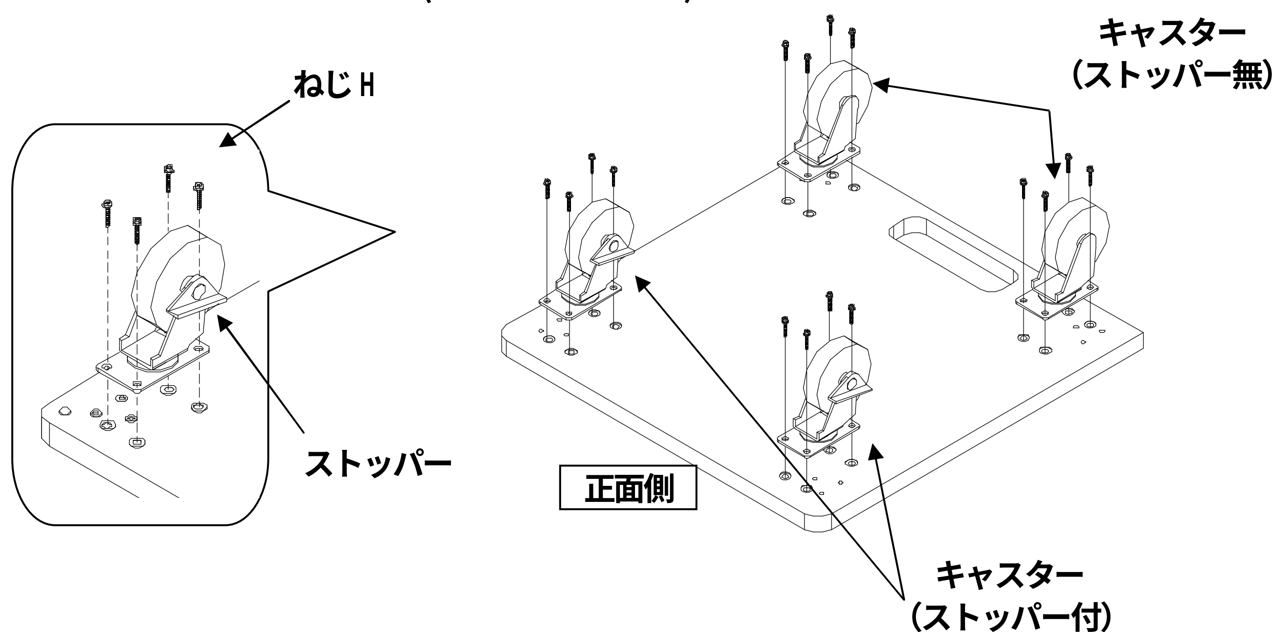




キャスターの取付作業終了後は必ずストッパーを掛けてください。ストッパーを掛けずに作業を続けるとキャビネットが動き、破損やけがの原因となります。

②φ100 キャスターの場合

同様にキャスターをねじ H(M6×15・・・16 本)で取り付けます。

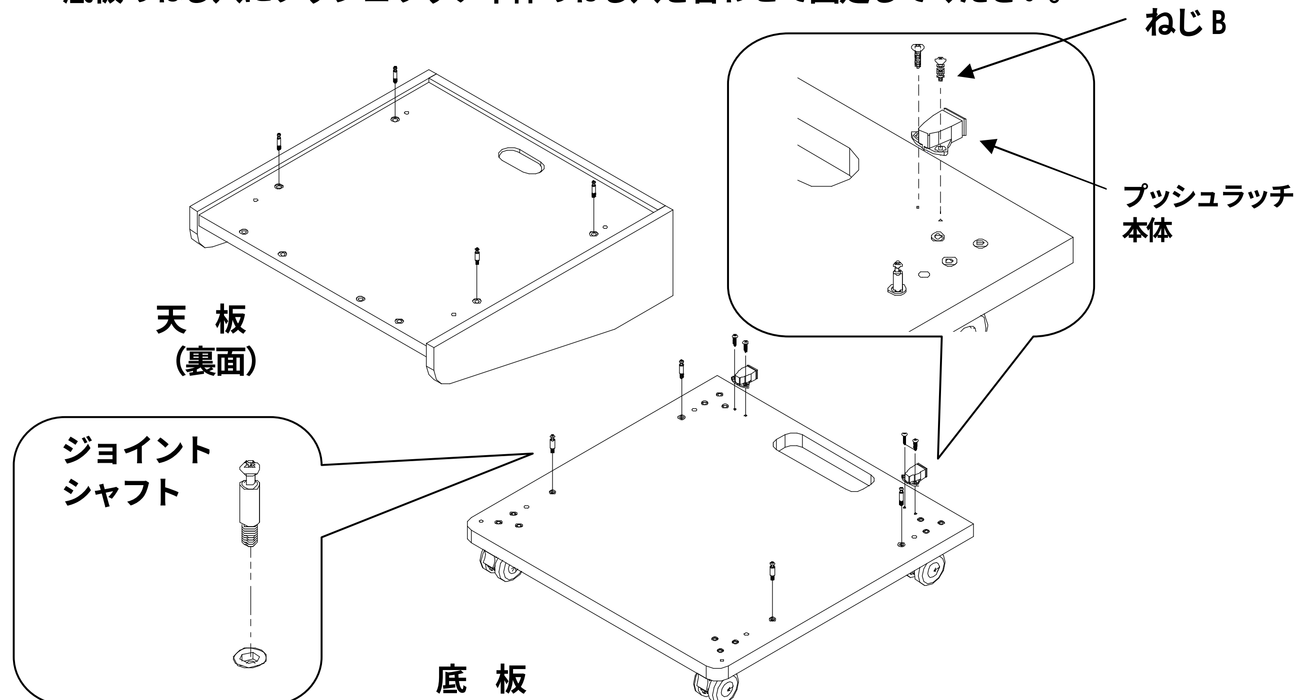




キャスターの取付作業終了後は必ずストッパーを掛けてください。
ストッパーを掛けずに作業を続けるとキャビネットが動き、破損やけがの原因となります。

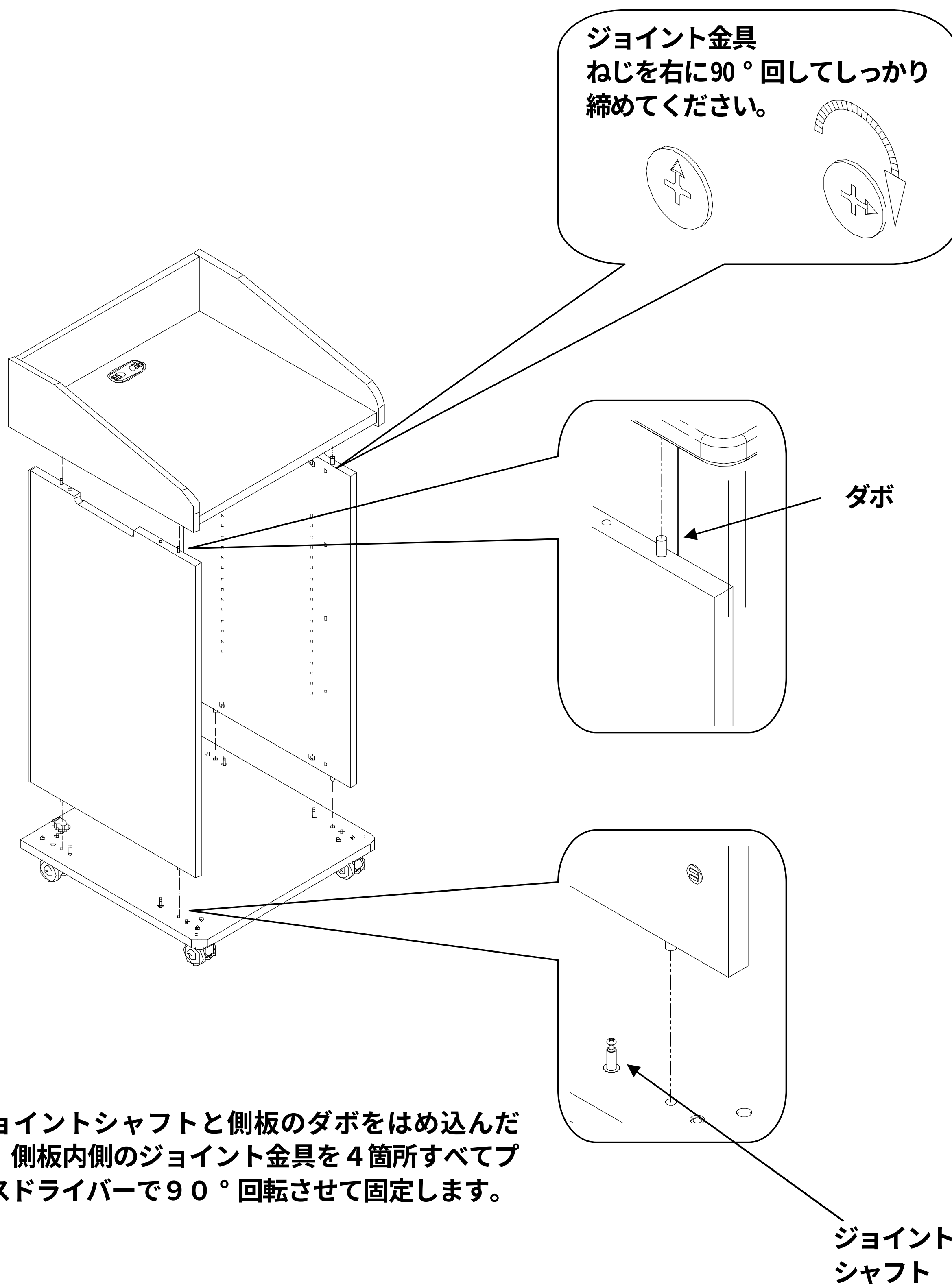
2.底板、天板の準備

2-1 天板及び底板にジョイントシャフトを 4 本ずつ取り付けます。
2-2 底板にプッシュラッチ本体(2 個)をねじ B(4×8・・・4 本)で取り付けます。
底板のねじ穴にプッシュラッチ本体のねじ穴を合わせて固定してください。



3.底板、天板と側板の組み付け

側板のジョイント金具を内側にして上下のジョイントシャフト及びダボを底板、天板の穴位置に合うようにはめ込みます。



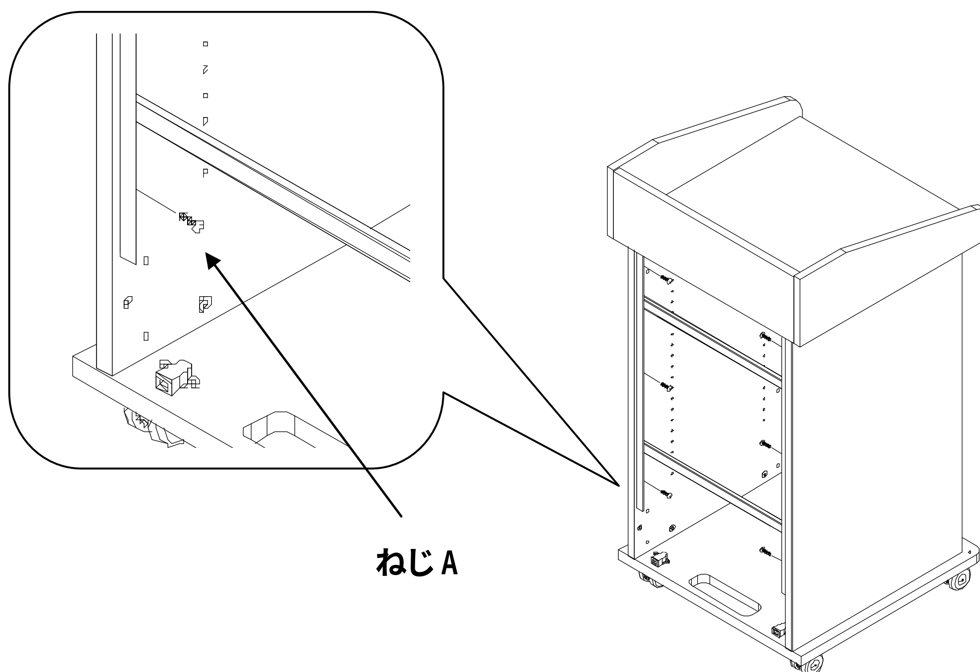
ジョイントシャフトと側板のダボをはめ込んだ後、側板内側のジョイント金具を４箇所すべてプラスドライバーで９０°回転させて固定します。

4．補強金具の取り付け

キャビネット背面に補強枠を取り付けます。補強枠と側板のねじ穴を合わせてねじ A(M6×12)で仮り止めした後に本締めしてください。

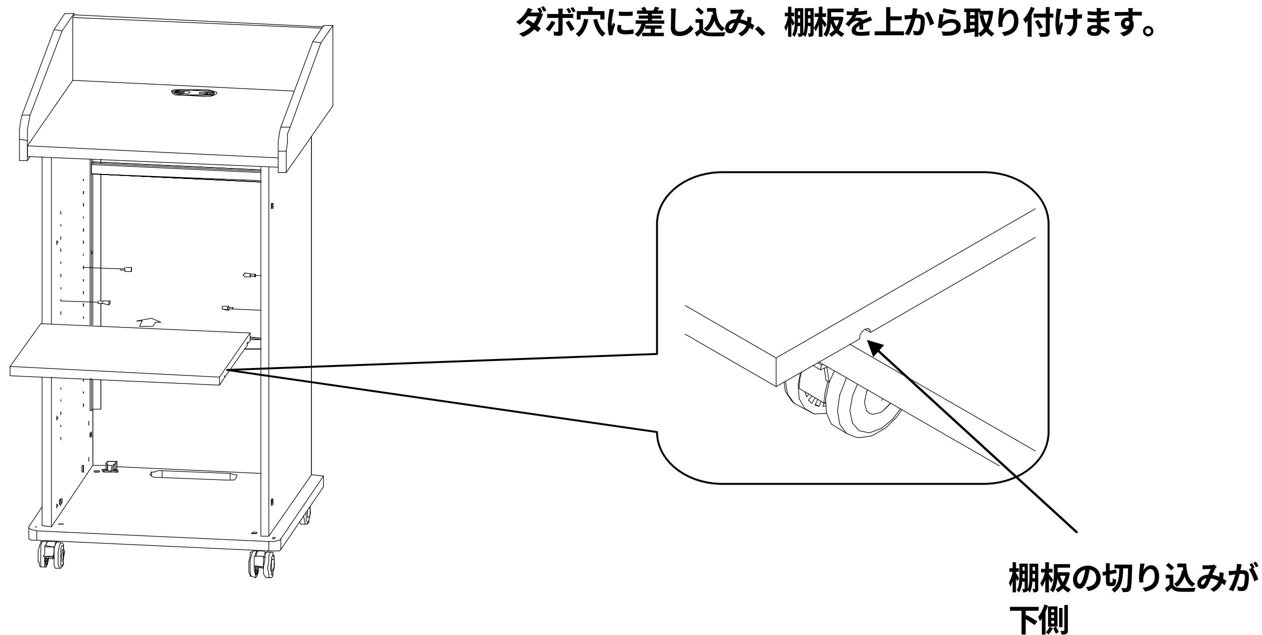
お客様へ

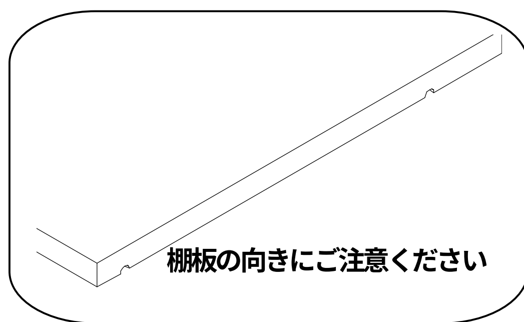
補強枠は図をご覧の上、側板とねじ穴を合わせながらはめ込んでください。取り付けの際は側板の傾きに注意してください。

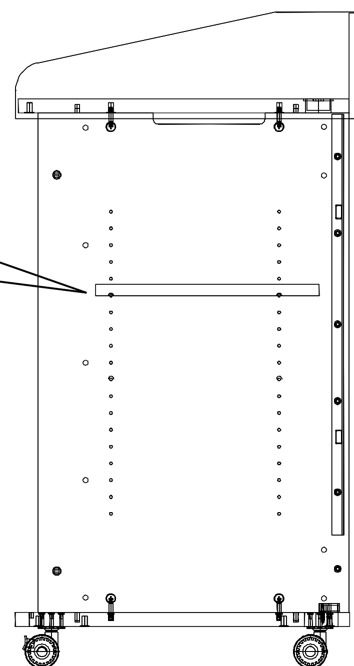


6.棚板の取り付け

ダボ（棚板１枚につき４個使用）をラック内側の棚板用ダボ穴に差し込み、棚板を上から取り付けます。

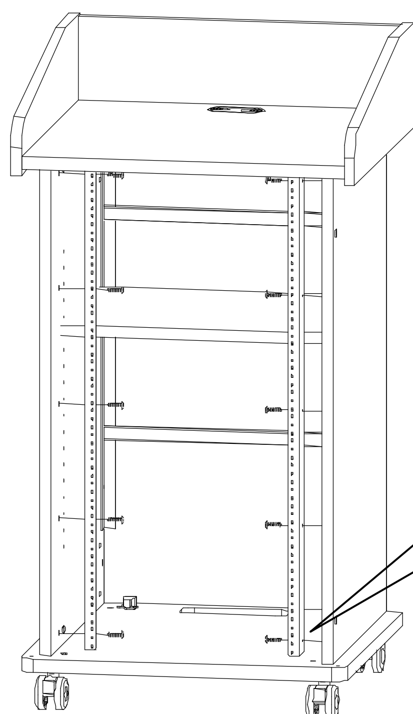


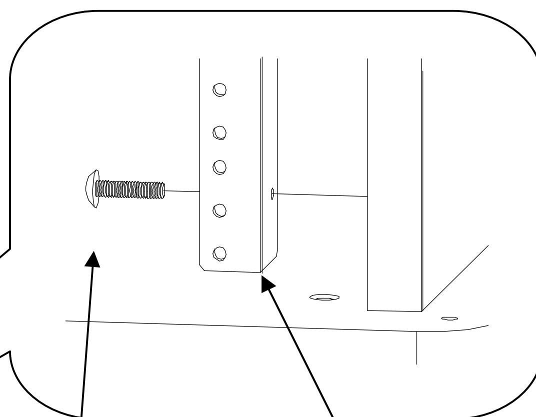




7.EIA 金具の取り付け

EIA 金具とキャビネット内側前面のねじ穴を合わせて、
ねじ D(M4×15)で仮り止めした後に本締めします。



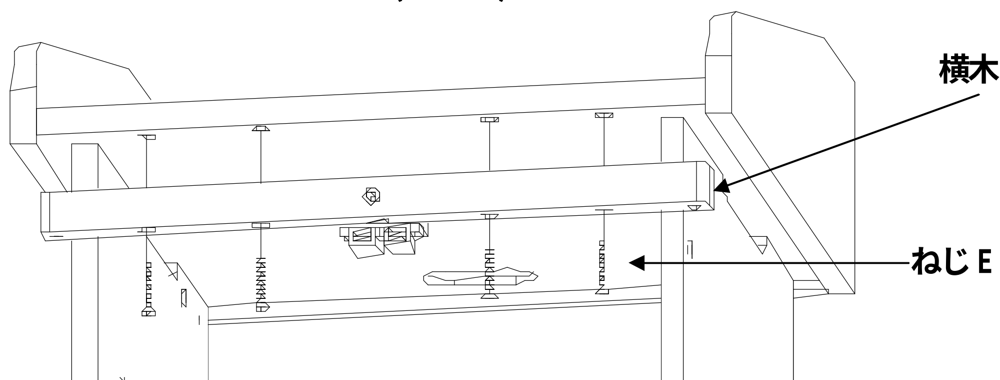


お客様へ

付属の化粧ねじは EIA 金具に機器を取り付ける際にご使用ください。

8.横木の取り付け

横木をキャビネット天板下面にねじ E(M6×50)4 本で組み付けます。



EIA キャビネットを扉付き(ガラス扉、木扉)でお使いのお客様へ

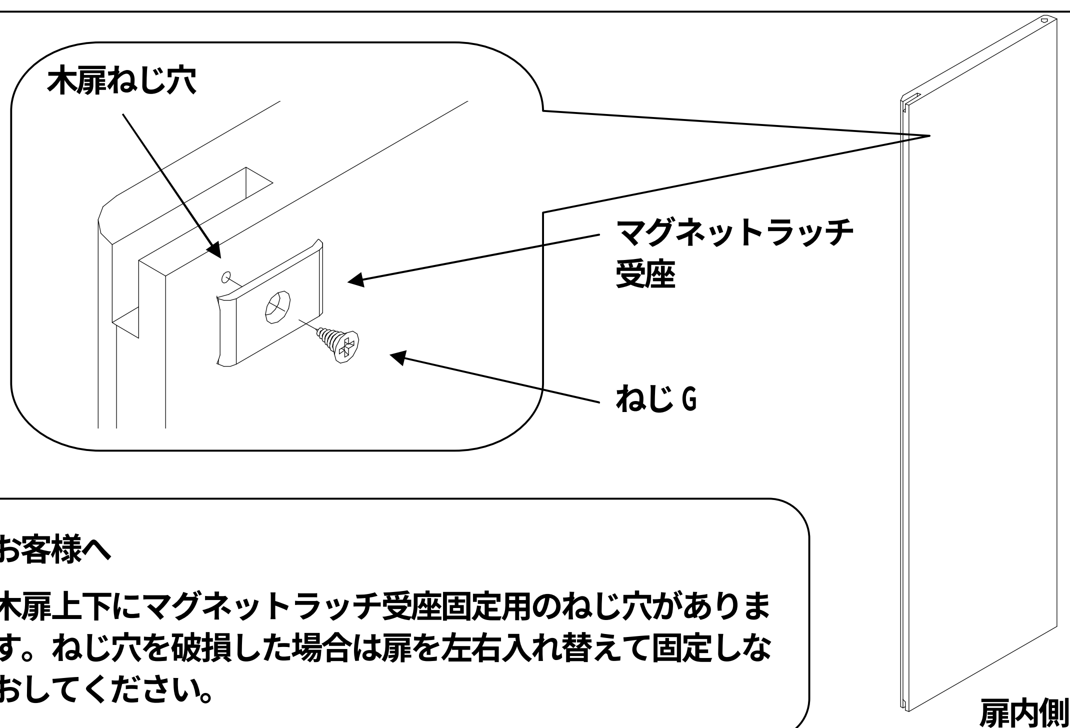
扉付きの製品には、上部に鍵を掛ける為に横木があります。この横木は 1U 程度の幅があり機器及び操作部が隠れることがありますので、操作をする必要のある機器は、最上部に設置しないようにしてください。

9.扉の準備

9-1.木扉

左右の木扉内側にマグネットラッチ受座をねじ G(M3×7)で取り付けます。木扉のねじ穴にマグネットラッチ受座のねじ穴を合わせて固定してください。

⚠注意 電動ドライバーは使用しないでください。ねじを締め付けすぎるとねじ穴を破損しマグネットラッチ受座が正しく固定できません。

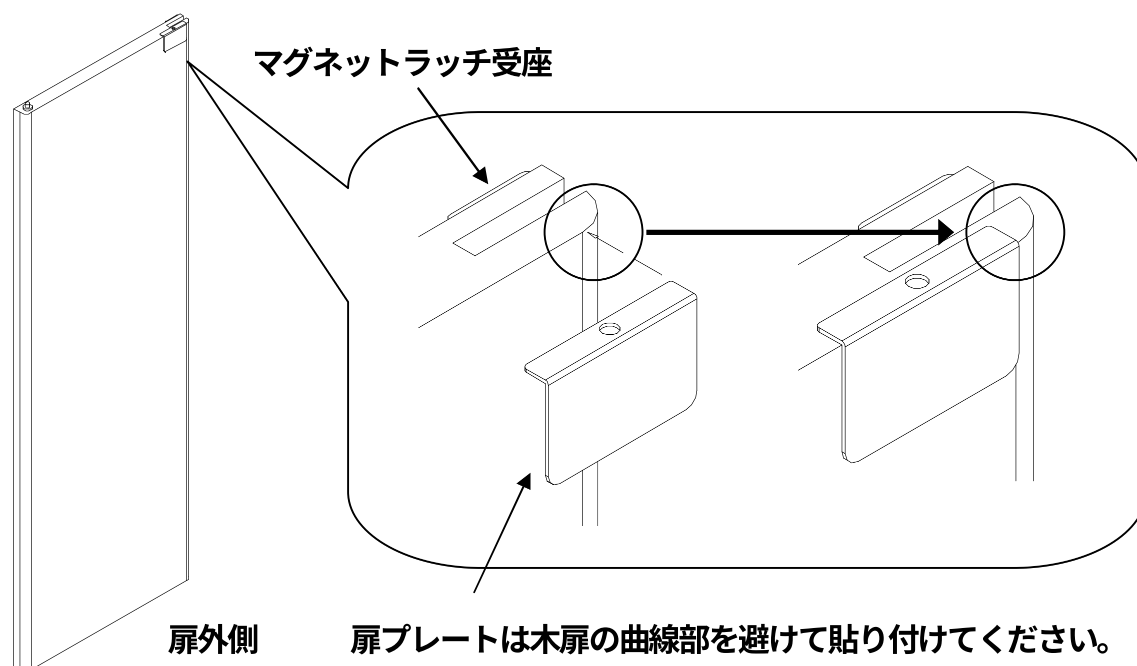


お客様へ

木扉上下にマグネットラッチ受座固定用のねじ穴があります。ねじ穴を破損した場合は扉を左右入れ替えて固定しなおしてください。

● 扉プレートの取り付け

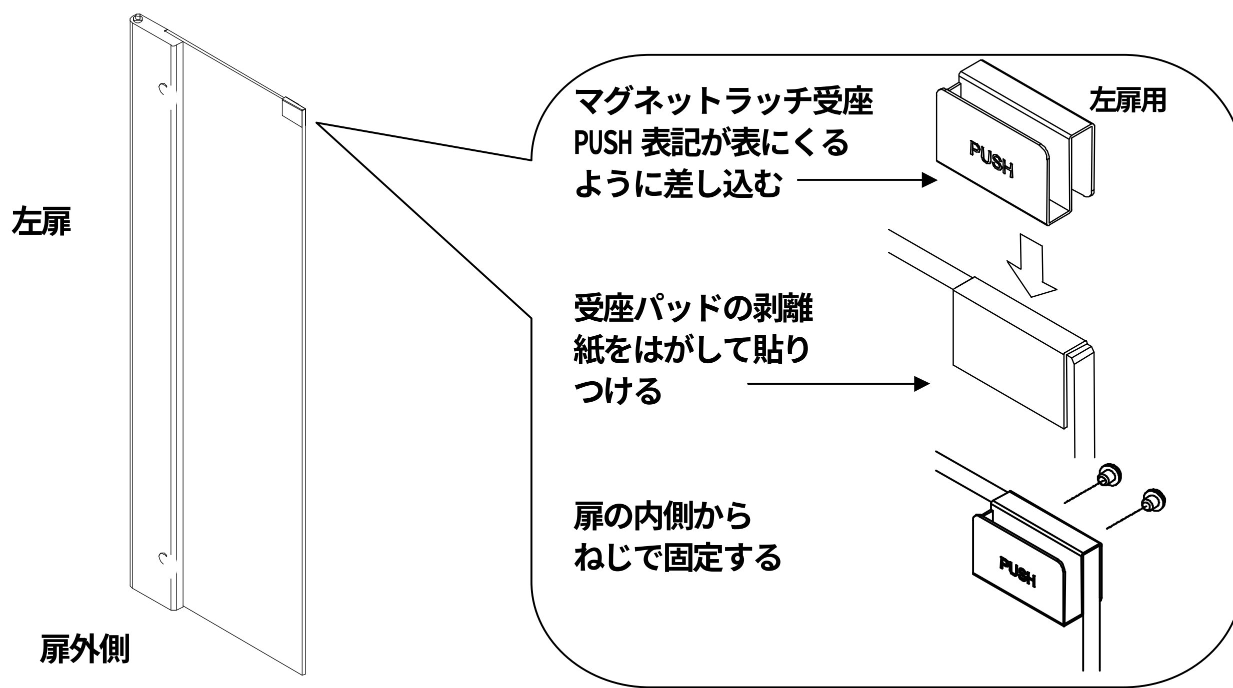
左右の木扉外側に扉プレートを取り付けます。扉プレート内側の粘着テープをはがして貼り付けてください。※　中央の穴は取り付けに使用しません。



9-2.ガラス扉

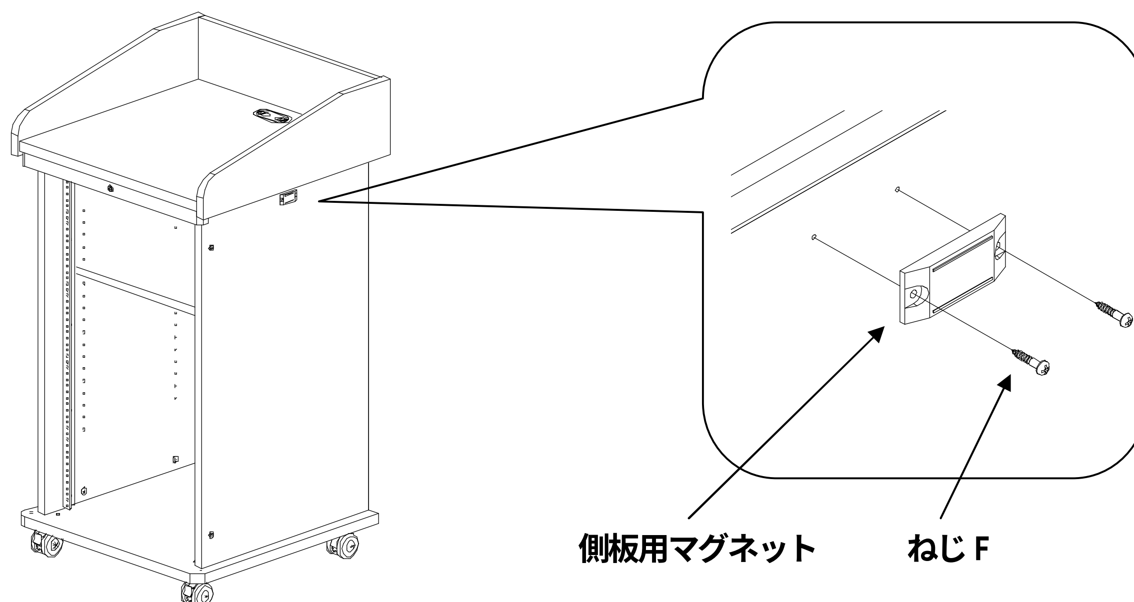
● マグネットラッチ受座の取り付け

左右のガラス扉にマグネットラッチ受座金具を取り付けます。ガラス扉にマグネットラッチ受座パッドを貼り付けた後、マグネットラッチ受座金具を差し込んでねじ Ｉ(M3×3)で固定してください。マグネットラッチ受座金具には左右がありますのでご注意ください。



10.側板用マグネットの取り付け

左右の側板上部にマグネットを取り付けます。マグネットを側板の下穴に合わせてねじ F(M3×16)で取り付けてください。

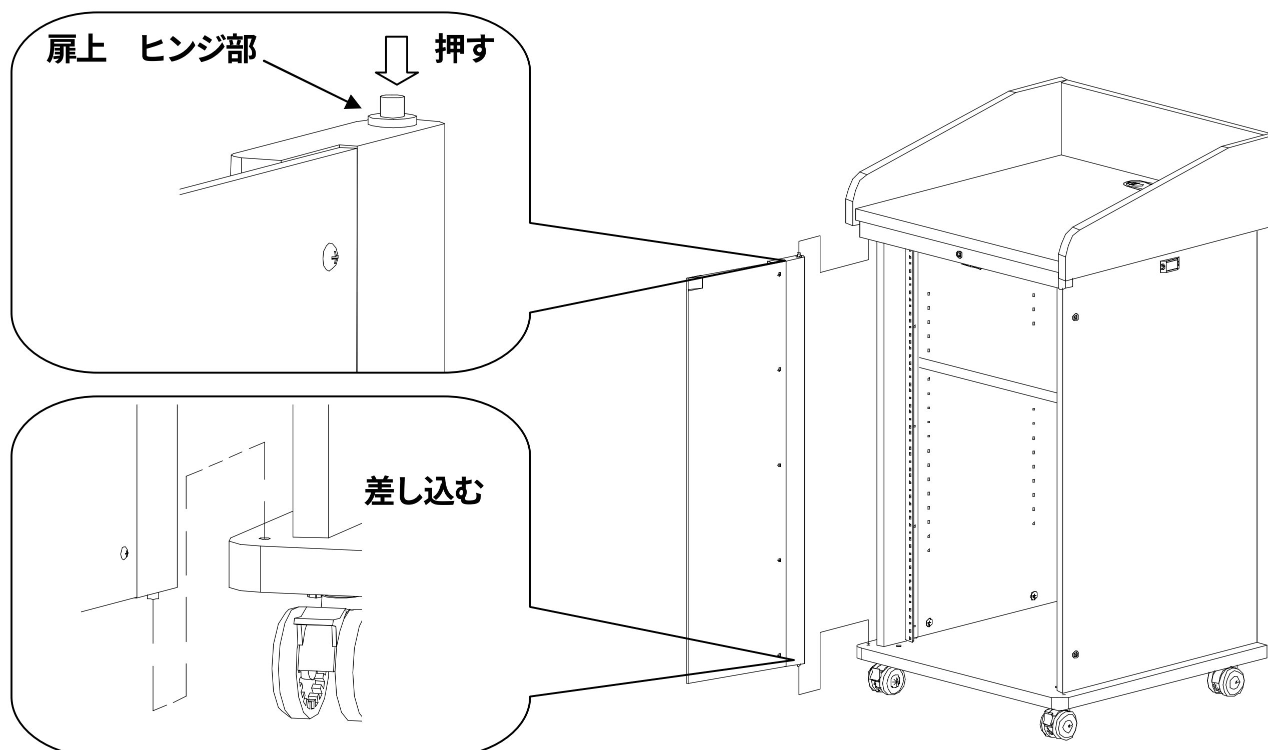


11.扉の取り付け

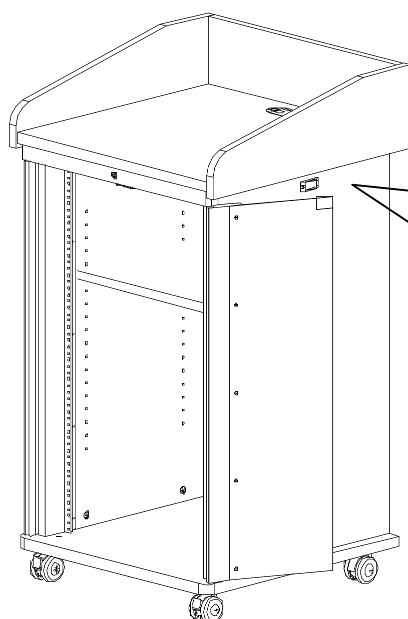
ワンタッチ取り付け

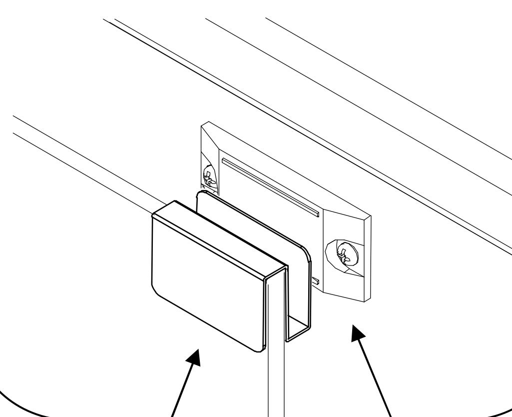
扉下にあるヒンジ部を底板表面の回転受けに差し込みます。

次に扉上にあるヒンジ部を指で押さえながら横木の下面にある回転受けに滑り込ませ、指をはずし確実に差し込みます。



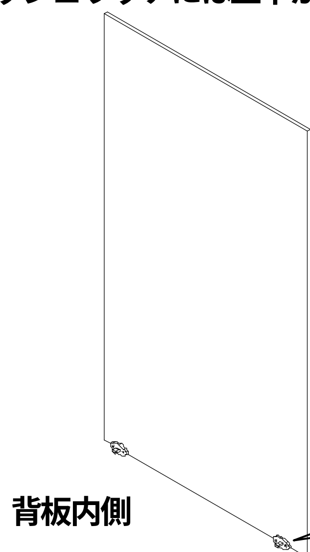
L10917

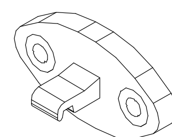


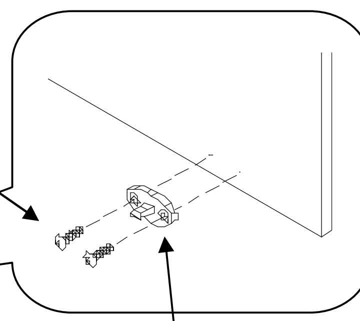


12.背板の取り付け

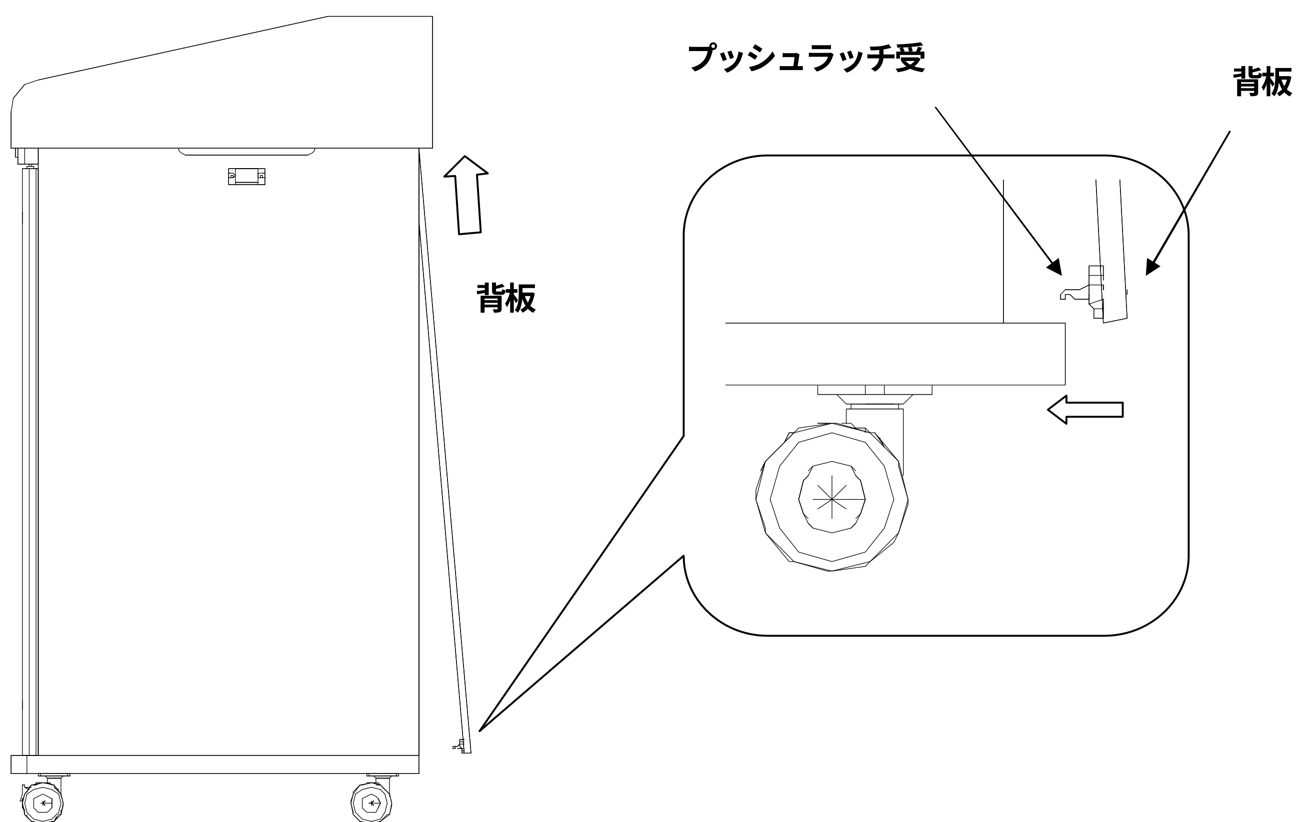
12-1 背板にプッシュラッチ受(4 個)をねじ B(4×8・・・8 本)で固定します。
背板のねじ穴にプッシュラッチ受のねじ穴を合わせて固定してください。
※プッシュラッチには上下がありますので、よく確認の上固定して下さい。

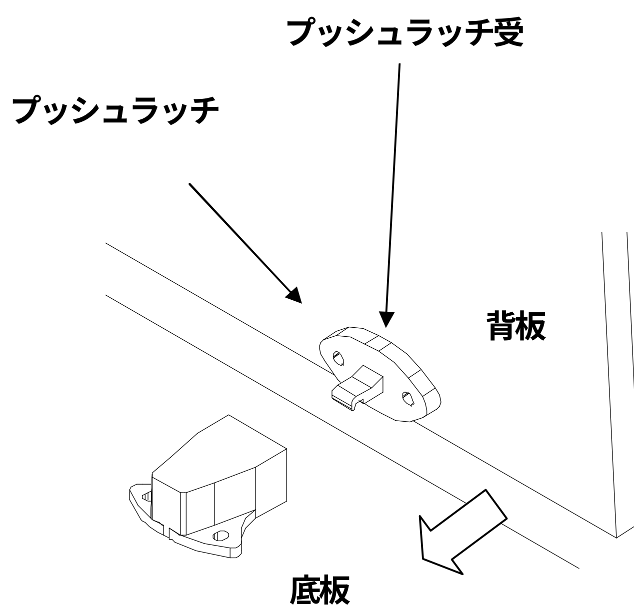






12-2 背板上部を天板に差し込み、下部をプッシュラッチで固定します。



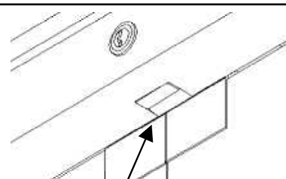


13.施錠の方法

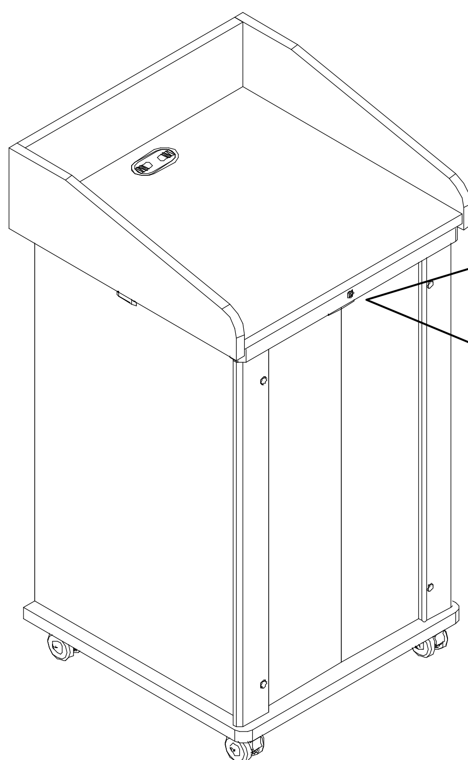
キャビネット上中央の鍵のツメが出ていない(解除されている)ことを確認してください。



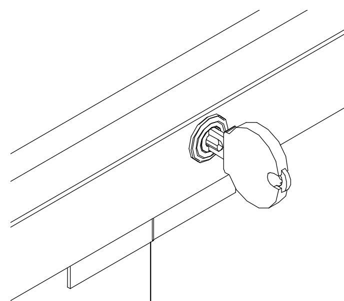
扉を閉める際は鍵が解除されていることを確認してください。鍵がロックされたまま扉を閉めると扉が破損し、けがの原因となります。
特にガラス扉はご注意ください。



左右の扉を閉めて鍵穴に鍵を差し込みます。

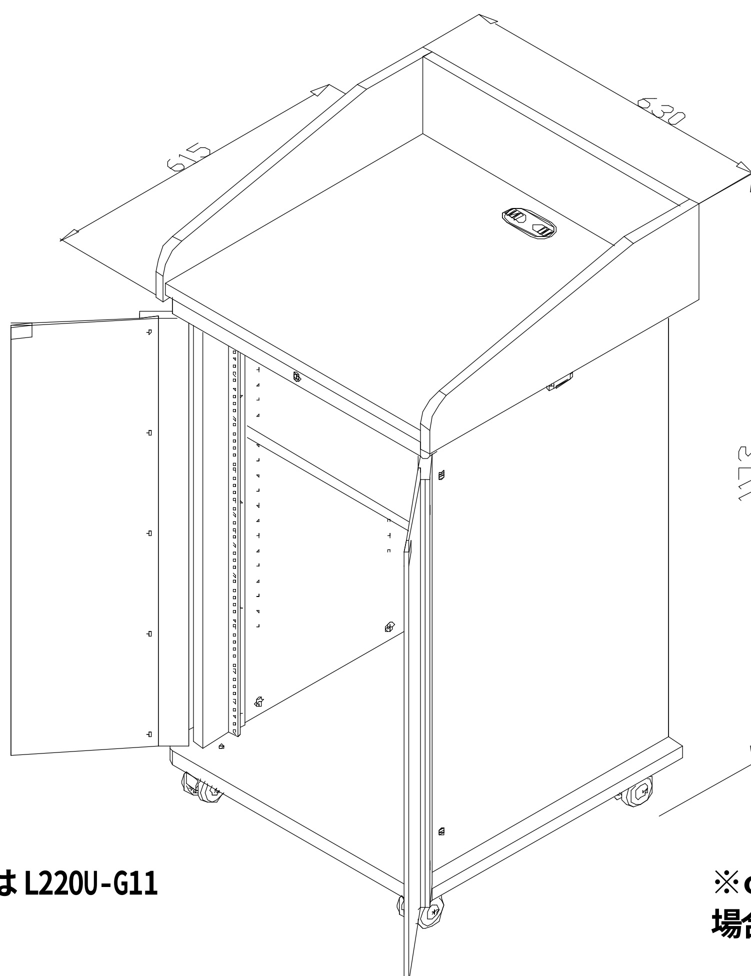


鍵穴に鍵を差し込む際は図のようにしっかり奥まで差し込んでください。



鍵を左に回して施錠します。鍵のツメが出て、施錠されたことを確認してください。

仕　様



※図は L220U-G11

※φ100 キャスターの
場合、本寸法は 1220

型式	製品質量 (kg)
L220U-G11 L220U-W11	48
L220U-G12 L220U-W12	49

■　本製品に関するお問い合わせは、取扱店またはコンタクトセンターまでお願いします。

この『組立・取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはコンタクトセンターまで連絡して、内容を確認のうえ、請求してください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

株式会社オーエス
株式会社オーエスプラスe

コンタクトセンター
〒120-0005　東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL：0120-380-495　FAX：0120-380-496
(受付時間：平日 9：00～18：00　※土日祝日を除く)
E-mail : info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL：03-3629-5211　FAX:03-3629-5214

L10917